

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 株式会社SIM

訓練実施施設名: ずっとケアスクールWithYOU布施校

問合せ先住所:

〒 5 7 7 - 0 8 4 1

大阪府東大阪市足代二丁目3番6号 橋本ビル7階AB号室

問合せ電話番号: 06-6585-0961

■土日祝日訓練の有無:

全日あり / 一部あり / なし

■法定講習に係る補講:

あり / なし / 有料 / 無料

■相モデルによる訓練:

あり / なし

■合同開催による訓練:

あり / なし

| | | | | | |
|---|---|---|--|---|-----------|
| 訓練の種別 | 実践コース (05 介護・医療・福祉分野) | | | 就職を想定する職業・職種 | |
| | 職場復帰支援コース (※基礎コースのみ) | 託児サービスコース | 短時間訓練コース (月80時間以上100時間未満) | 有料老人ホーム・特別養護老人ホーム・グループホーム・ デイサービス・訪問介護事業所・病院・障がい者施設・ 障がい者就労支援作業所の介護職・支援員及び介護事務職 | |
| 訓練科名 | 基礎から実践までしっかり学ぶ介護職・介護事務科(短時間) | | | | |
| 募集期間(予定) | 令和8年3月9日 ~ 令和8年3月27日 | | | | |
| 選考日(予定) | 令和8年4月6日 | | | | |
| 選考方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 面接 | <input type="checkbox"/> 筆記試験 | <input type="checkbox"/> その他 () | | |
| 選考結果通知日 | 令和8年4月13日 | | | | |
| 訓練期間 | 令和8年4月27日 ~ 令和8年7月24日 (3 か月) | | | (訓練日数 48 日) | |
| 訓練時間 | 10 時 00 分 ~ 16 時 40 分 | | | 訓練定員 | 20 名 |
| 訓練対象者の条件 | 特になし | | | | |
| 訓練推奨者 (特定の者を指定する場合のみ) | <input type="checkbox"/> 新規学校卒業者 | <input type="checkbox"/> ニート等の若者 | <input type="checkbox"/> 障害者 | <input type="checkbox"/> 母子家庭の母等 | |
| 訓練目標 (仕上がり像) | 介護職員初任者研修の法定研修カリキュラムと関連する領域の介護・福祉に関する基本的な知識と技術を習得し、介護に携わる者としての職業倫理と福祉のこころを持った人材の育成を目標とする。介護保険請求についても基本的な手順・実践についても理解できる人材を育成する。 | | | | |
| 訓練修了後に取得 できる資格 | 名称 (介護職員初任者研修) | 認定機関 (株式会社SIM) | <input type="checkbox"/> 任意受験 | | |
| | 名称 (介護事務管理士®) | 認定機関 (株式会社技能認定振興協会) | <input checked="" type="checkbox"/> 任意受験 | | |
| | 名称 (全身性障がい者移動支援従事者養成研修) | 認定機関 (株式会社SIM) | <input type="checkbox"/> 任意受験 | | |
| | 名称 () | 認定機関 () | <input type="checkbox"/> 任意受験 | | |
| | 名称 () | 認定機関 () | <input type="checkbox"/> 任意受験 | | |
| ① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入) | | | | | |
| ② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入) | | | | | |
| ③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入) | | | | | |
| 訓練概要 | 介護職として基本的な業務内容を理解し職業人意識を高める。実技訓練の中で介護の技術を学ぶ。保険請求の仕組み・実践について基礎的な知識手順を学ぶ。【職場見学等推進・短時間】 訓練時間が異なる場合があります。 | | | | |
| | 科目 | 科目の内容 | | | 訓練時間 |
| 学 科 | 職務の理解 | 多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や現場の理解 | | | 8時間 |
| | 介護における尊厳の保持・自立支援 | 人権の尊厳を支える介護、自立に向けた介護、人権啓発に係る基礎知識 | | | 12時間 |
| | 介護の基本 | 介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全 | | | 10時間 |
| | 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 | 介護保険制度、障がい者総合支援制度及びその他制度、医療との連携とリハビリテーション | | | 12時間 |
| | 介護におけるコミュニケーション技術 | 介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームコミュニケーション | | | 8時間 |
| | 老化の理解 | 老化に伴うところからの変化と日常、高齢者と健康 | | | 8時間 |
| | 認知症の理解 | 認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うところからの変化と日常生活、家族への支援 | | | 8時間 |
| | 障がいの理解 | 障がいの基礎的理解、障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかり支援の基礎知識、家族の心理、かかり支援の理解 | | | 4時間 |
| | ところからだのしくみと生活支援技術 | 介護の基本的な考え方、介護に関するところのしくみの基礎的理解、介護に関するからだのしくみの基礎的理解 | | | 20時間 |
| | 振り返り | 就業への備えと研修を通じて学んだこと、今後継続して学ぶこと、筆記試験(介護職員初任者事業実施要綱に基づく全科目筆記試験) | | | 6時間 |
| | 介護事務 | 介護保険制度のしくみと医療保険制度との関係、介護サービスの種類と内容、支給限度額のしくみ、請求と支払いのしくみ、介護報酬の特徴と原則、公費負担医療制度との関係、介護報酬の算定(居宅サービス、施設サービス)、介護レセプトの書き方(居宅サービス、施設サービス)、利用者負担の徴収、ケアマネジャーの業務内容、介護レセプトのシステム紹介(請求ソフトについて) | | | 12時間 |
| | ガイドヘルパー全身性 | 障がい者の人権、障がい者(児)福祉制度と移動支援事業、移動支援従事者の業務、移動支援従事者の職業倫理、障がいの理解(全身性障がい)、障がい者(児)の心理(全身性障がい)、移動介助の基礎知識(全身性障がい) | | | 15時間 |
| | 安全衛生 | メンタルヘルス・健康管理・リスクマネジメント | | | 6時間 |
| | 就職支援 | ジョブ・カード作成指導、職務経歴書・履歴書作成指導、面接指導 | | | 18時間 |
| 入校式・オリエンテーション・修了式 | 入校式・オリエンテーション(2H)・修了式(2H) | | | | |
| 実 技 | ところからだのしくみと生活支援技術演習 | 生活と家事、快適な居住環境設備と介護、ところからだのしくみと自立に向けた介護(整容、移動、移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠)、終末期介護、介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習 | | | 81時間 |
| | 介護事務演習 | 介護報酬の算定(居宅サービス、施設サービス)、介護レセプト(居宅サービス、施設サービス)作成 | | | 12時間 |
| | ガイドヘルパー全身性演習 | 移動介助の基本技術(全身性障がい)、交通機関利用の介助演習(全身性障がい) | | | 12時間 |
| | 振り返り演習 | 介護模擬演習(介護現場での身だしなみ・言葉遣い、介護技術、利用者へのコミュニケーション) | | | 3時間 |
| 企業実習 | <input checked="" type="checkbox"/> 実施しない | <input type="checkbox"/> 実施する | | | |
| 職場見学、職場体験、職業人講話 | 【職場見学】 | 訪問介護 3時間、就労継続支援B型 3時間 | | | 6時間 |
| | 【職業人講話】 | 介護職の心構え 3時間 | | | 3時間 |
| 訓練時間総合計 | 264時間 | 学科 147時間 | 実技 108時間 | 企業実習 0時間 | 職場見学等 9時間 |
| 受講者の負担する費用 | 教科書代 | 4,000円 | | | 合計 4,480円 |
| | その他 (ガイドヘルパー全身性演習に係る交通費) | 480円 | | | |
| | 備考 (職場見学に係る交通費別途実費必要) | | | | |
| 指導方法 | 訓練形態(個別指導・補講を除く) | <input checked="" type="checkbox"/> 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する | | | |
| | | <input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混在型) | | <input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型) | |
| | 施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫 | ・講義時間以外にも教室にて17時40分まで自習が可能です。 | | | |
| 受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫 | ・著しく習得度が遅れている者には別途補講日を設定し指導する。 | | | | |

訓練実施施設所在地地図

訓練実施施設住所: 〒 577-0841 大阪府東大阪市足代二丁目3番6号 橋本ビル7階AB号室

